

5/8.

No1.

休業補償について

4月は前年比およそ11%の売上げ減、89.7%となりました。

2月までの平常時の売上げは105%成長で来ていたので、3月から4月にかけての落ち込みがいかにも大きいかかわります。実際の差異は16%という事になります。政府は自粛による感染拡大が落ち着けば、自粛解除し、GW明けからの経済活動の再会に踏み出せると考えていたようですが、そうはなりませんでした。緊急事態宣言は5月末まで延長され、心地よい初夏の爽やかな季節を満喫する事は難しくそうです。

それどころか、ニュースを見ると経営を続ける体力が無く倒産店舗が次々と次々と閉店倒産しています。生き残りのために大量解雇も全国で起きています。

平常時であれば労働組合が黙っていないような解雇のされ方でも、

これだけ多くの会社がコロナウイルス影響下での倒産の危機ともなると、

経営者の責任はない。「避けられぬ業績不振」だと言うことで、「整理解雇」もせざるを得ない。と認められているようです。

私達の会社も多少の影響はありますが、同業他社の30~40%減という数字に比べると良い方だと思います。

ビジネスサービスのお客様向けですと、ダメージは大きかったと思いますが、ホームのお客様の支えがあり、持ち堪えたと感じます。

また、ウイルス対策商品の販売が好調だった事も要因でした。

都内のダスキン加盟店の話で聞くと、やはり30%ほどのマイナスとの事でした。

ダスキン以外の商材の支えが、他の店との差には、たまたまハッキリと数字に出ました。しかし、これも感染のリスクと戦いながら自粛と現場の業務に取り組んでいただいたみなさんの働きあての事です。

「まず自分が感染しないよう、神経をすり減らしながら仕事をしていると、幾人もの方から聞きました。また、マスクが品薄の中で、納品先からマスク未着用の業者は入場禁止されたり、何件も訪問している私たちが、浄水器に触れたり家へ上がりたりする事に抵抗を感じるお客様への対応や、実際に納品先で感染者が出た方も居ました。不安がある中で、本当に頑張ってくれて、感謝しています。

これだけリスクを背負いながら仕事をしているのに、店舗や学校が休業していたりで売上げが立たず、収入が減ってしまう。やはりこれだけ気持ちの方も相当数いらっしゃると思います。

2020.

5./8

NO2

会社からの休業日要請に応じて調整をかけ、自宅で自粛生活をしている方もいますし、人が重ならないよう、時間短縮でいつもの仕事をこなしている人もいます。私のような頼りない経営者のために、皆さんが協力して下さる事に感動しています。色んな会社の社長と話をすると、このコロナ騒動以降、従業員が不平不満ばかりで、会社と対立している。とか、頭にきて店舗閉鎖して皆解雇してやる。とか、嫌な話ばかり聞きました。私は良い人たちに囲まれて、本当に恵まれていると思います。

まだ感染が収まっていませんので、気は抜けませんが、皆さんが一番気掛かりな事に対する答えを早めに伝えたいと思います。

休業補償の事です。

以前、会社が負担する予定は法的に定められている最低ラインの60%と発表いたしました。出来る限り上乗せしたいが、約束はしていない状態で今日まで来ています。その状況でも休業要請や時短勤務に快く答えて下さった皆さんに、このまま最低ラインでのお支払いでは気が取れません。会長筆頭に役員全員同意見で、「払わずにいらねえ」という、心からの決定です。

それで、100%の補償額で支払うと決定いたしました。

少しでも皆さんの不安の解消にはおぼろげな喜び限りです。

お支払いの方法は、一度通常の給与計算から支払われて、その後の差額が支給される流れになるのだと思います。出来るだけ早く支払いができるように努力いたします。

その点では店長にひと頑張りをお願いいたします。

LINE Works から、私宛に様々な方から励みや心配をしてくださる内容のメッセージをいただきました。大きな助けとなりました。この場をお借りして今一度お礼を言わせてください。ありがとうございます。

先の事はうまく予想が立たず、あれこれと考え込んでいた私の背中を押し、勇気を奮起させるものとなりました。また、会社の財務状況などにも気がかけてくれている方も居るんだとわかり、関わる人たち全員でこの会社を経営しているんだと、あらためて気付かされました。

お陰さまで今のところ緊急時に備えるための資金の確保は順調に進んでいます。穂積会長が迅速に資金調達に動いて下さり、ロックダウンが起きても数ヶ月耐える準備が整いつつあります。本当に心強いです。だからその点で皆さんが心配する事はありません。今まで通りずっとこの会社で安心して働いて欲しいと願っています。

2020.

5/8

No.3

さて、連休明けからは、新卒メンバーの研修が再開されます。
仕切り直しの研修ですので予定は狂ってしまっているかと思いますが、
新卒メンバーは遅れを取り戻すために必死に仕事を覚えようとする事でしょう。
教え手の先輩達は「俺たちは休まず働いていたのに」という気持ちがあるかもしれませんが
どうか愛情深く、家族だと思っ、指導してあげて下さい。
皆、早く活躍したいのです。

来年、入社式で自分の一年を振り返り、成長した姿を新卒者の前で自信を持って
語る人が何人出て来るか今から楽しみです。

来月どのような状況かはわかりません。

皆さんと共に乗り越えられるならばうれしい限りです。

沼田真弥、